

禁煙をオススメします！

こんにちは！

今回初めて大泉 News Paper を発行します。第1回目の内容は「禁煙！」についてです。

よく「妊娠するためには、たばこはやめた方がいい！」と耳にするとおもうのですが、
実際「何が悪影響なの？」とあってらっしゃる方も多いかもしれません。

そこで今回は、たばこによって引き起こされる妊娠への影響についてお話しします。



Q：たばこを吸うことによってどんな影響があるの？

① A：卵巣の機能低下を招きます。

・・・間接的な証明ですが、体外受精の際の卵巣刺激に於いてタバコを吸わない人に比べて明らかに育つ卵胞の数が減ってしまうことから卵巣機能が低下していることが分かります。

② A：たばこを吸う人は吸わない人よりも、1～4年閉経年齢が早くなります。

・・・閉経が早くなると、妊娠したくても妊娠できる確率は減ってしまいます。

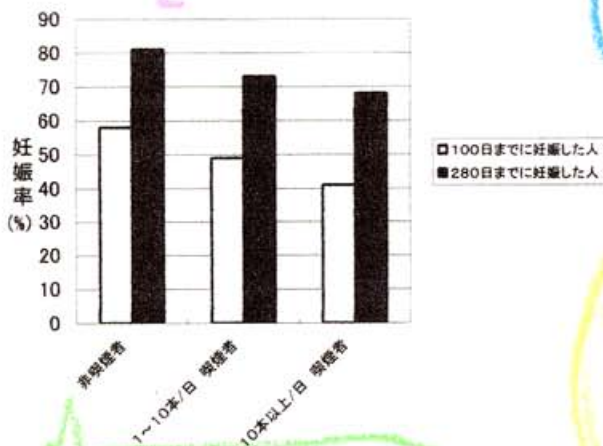
③ A：自然流産と子宮外妊娠の可能性を高めてしまいます。

④ A：精液検査の結果は喫煙者の方が悪いという報告があります。

⑤ A：明らかに妊娠率を下げってしまうという報告があります。

・ 第19回 不妊カウンセラー、体外受精コーディネーター養成講座 講演集 P76～80 引用。

早く妊娠したい！



たばこを吸わない人の方が、吸う人よりも、より早く妊娠する率が高いのです。

たばこの煙をよく吸う人
(受動喫煙者といえます)

身体への悪影響は確立されています！

→ご夫婦そろっての禁煙をオススメします！

大切な！

たばこは生殖機能の低下をもたらすことが分かっています。

また、たばこによって産まれてくる赤ちゃんにも影響があることがわかっています。

ご自分の身体のためにも生まれてくる赤ちゃんのためにも、ぜひたばこをやめてみましょう！